

TM-20M

CNC MULTI-AXIS SPRING FORMER
with rotary tooling table

ツーリング回転 フォーミングマシン

軟線や角線等の特殊線には、ツーリング回転システムが最適です
TM-20が、誰でも容易にプログラム作成できる
最新の制御システムMNOを搭載し生まれ変わりました
加工位置でテーブルを回転させてもツールの位置が変わらない、自動補正機能装備
多機能な計測機能、生産管理も容易に行えます



 オリイメック株式会社

〒333-0845 埼玉県川口市上青木西1-17-24 TEL: 048 (256) 3511 FAX: 048-256-3595
<http://www.oriimec.co.jp/> e-mail: info-spring@oriimec.co.jp

■ 特長

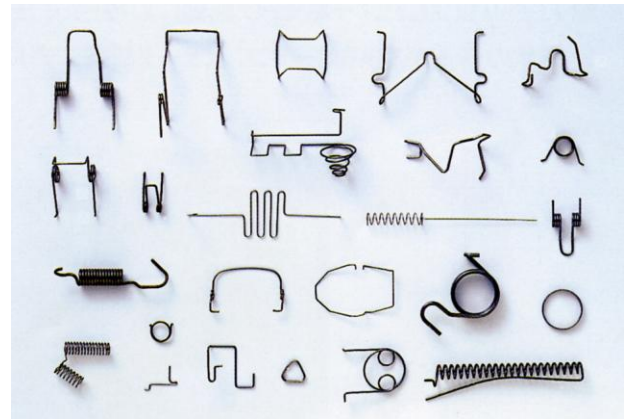
- 8個のスライドユニットを標準装備したテーブルが、クイルを中心に高速回転します。全てのスライドをクイルに対し直角・平行或いは任意の角度に移動でき、セット及び形状の調整がとても簡単に行えます。
- クイルもサーボモータで自由に回転し、加工形状により最適な角度に合わせられます。
- 上記2項、テーブル回転とクイル回転の組合せによりレイアウトや加工方法の自由度がさらに増し成形の幅がひろがりました。
- 複合クイルも各コイルリングの角度を設定し旋回テーブルとクイルを回転させればボディポイント1本で成形できます。
- 加工位置でテーブルを回転させてもプログラムによる自動補正によりツールの位置が変わらないので、加工方向を修正してもツールのストロークの再設定の必要がありません。
- プログラムは全軸固定表示の横スクロール画面により、プログラムの流れ、各軸の動作状況が一目で把握できます。
- 長いプログラムでも、指定ステップへのジャンプ機能・1回転/一時停止、運転モードの途中切り替え・自動カット等の多彩な機能によりセット時間の短縮とプログラムの作成、編集等が容易に行えます。
- 検長・巻角度制御・入出力等のプログラムは、メインプログラムとは別の専用画面の項目欄に設定する分かりやすい方式としました。

- 各スライドが検長機能（モータセンサシステム）を搭載しています。タッチセンサを指定したドライブモータの位置決め機能に取り込み、接触式検長器或いは静電容量と同様に自由長・外径・足の角度等を 1/1000mm単位で測定し、グラフ表示・修正制御等が行えます。

■ オプション装備品

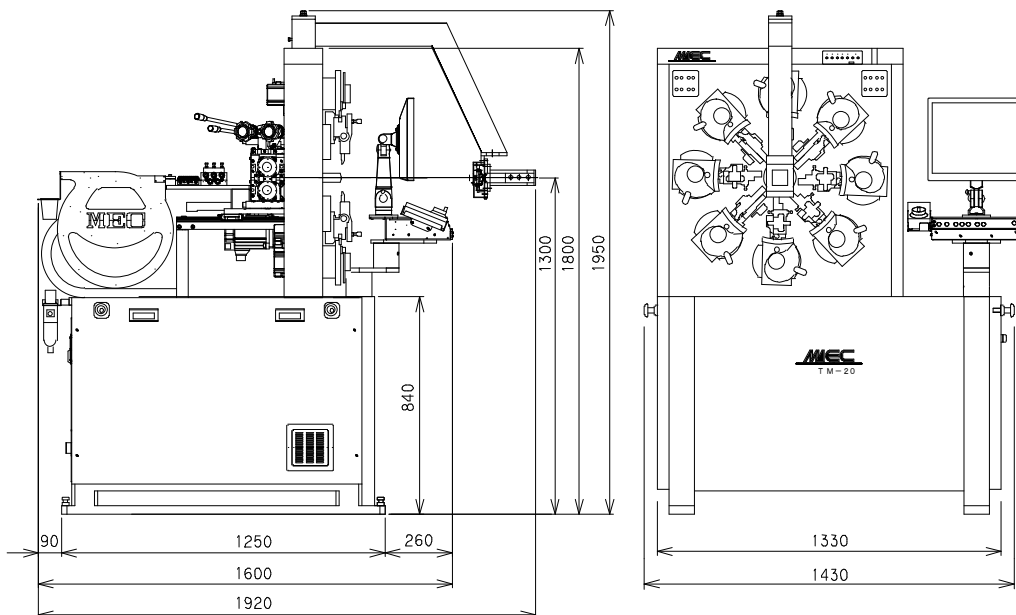
▶ RRスライド

- 回転加工用のRRサーボスライドは、最大3台まで取り付けることができます。U曲げ、L曲げ用スライドです。



■ 機械仕様

線径	φ0.5~2.0mm		制御装置	パソコンによる制御 最大16軸
ばね指数	D/d 4以上		ディスプレイ	OS Windows XP
最大振り回し	半径 68mm		外部記憶装置	17インチTFTカラー液晶
スライド	ボディスライド	1個	環境温度	0~40° C
	ベンディングスライド	3個	電源	AC 三相 200V 25A
	カットスライド	4個	使用空気圧	Max 0.5 MPa
	RRサーボスライド	3個 OP	本体重量	1500 kg



別に標準付属品明細表がございます。製品改良のため仕様、寸法、デザイン、等を予告なしに変更することがあります。